

環境負荷の少ないイベント

環境負荷の少ないイベントが盛んだ。イベントの内容は音楽ライブや、イルミネーション装飾、子ども向け実験ショーなどさまざま。とはいえ、いずれも本来の目的や楽しさを損なうことなく、主催者側の環境に対する思いが伝えられている。それは太陽光、風力など自然由来のグリーンエネルギーの利用促進や、廃棄物の排出削減といった環境への配慮だ。イベントへの参加実績を伸ばしているケースも少なくない。環境負荷の少ないイベントは、さらに広がりそうだ。

2012年12月20日
東京・日本武道館。WOWOWは太陽エネルギーを利用した音楽ライブ「THE SOLAR BUDOKAN」を開いた。自然のエネルギーへの関心が高まる中、未来のエネルギーや環境について考える契機にしたいという思いから開催を決定。WOWOWがグリーンエネルギーを利用してイベントを実施するのは初めて。

開演時に、このイベントの発起人で出演したミュージシャンの佐藤タイジ氏のVTRコメントが紹介された。

「『3・11』は大震災と大津波と原発事故の三つの災害が同時に訪れた人類史上初めての災害というところをご理解下さい。何かやらずにはという気持ちから仲間を集め『LIVE FOR



ライブで演奏する佐藤タイジ氏(WOWOW提供)

太陽エネで音楽ライブ

WOWOW

NIPPON」と銘打ってインターネットチャリティーライブを始めました。そしてオレンジ色のライトや、聴衆の心臓に響くような大迫力の音など、映像送出などの電源として使った。このうち、金沢工業大学の学生たちがソーラーパネルを使って、このイベントは大きく分けて三つの電源供給体制で行った。まず太陽光発電施設で充電した蓄電池を武道館でやりたい

発電にバイオディーゼル 「グリーン電力証書」購入

三つ目が太陽光、風力など自然由来のグリーンエネルギーの証書の一つである「グリーン電力証書」の購入だ。長野県飯田市の市民ファンドによる太陽光発電所で生まれた電力を証券化し、自前の設備がない環境でもそれらの電力を利用できるというグリーン電力証書を、グリーンエネルギー証書事業者であるエナジ



日本武道館の外に設置したソーラーパネル(WOWOW提供)

自然エネ活用

廃棄物を削減

促進と普及拡大を図るの



「さいたま新都心けやきひろばイルミネーション2012」13(さいたま市中央区)

エネ庁がキャンペーン

クリスマスにグリーンエネ

経済産業省・資源エネルギー庁は、クリスマスシーズンの機会に、自社の事業活動や関連イベントなどで使う電気や熱の一部に、グリーンエネルギーを使ってもらうキャンペーン「グリーンエネルギークリスマス」を行っている。このキャンペーンを通じて、グリーンエネルギーに対する理解

神奈川県、6項目で配慮

「青少年センター子どもフェスティバル」(横浜市西区)で行われた実験ショー



「青少年センター子どもフェスティバル」(横浜市西区)で行われた実験ショー

日には、「こみせロ社会実現プラン」が制定されたことに伴い、「ゴミに関する記述を変更した第5版が登場。10年4月1日には地球温暖化防止の視点を盛り込むことに伴い現在の第6版を出した。三重の他、石川、愛媛、福島、鳥取、島根、山形、富山、兵庫、北海道などもエコイベントの指針を策定している。そのうち、05年8月に「県環境にやさしいイベント基本方針」を策定した神奈川県は、この指針を「自然環境および周辺環境」「廃棄物」「交通」「二酸化炭素削減」「省エネルギー」「省資源」「普及啓発」「運営体制」の6項目とし、イベント実施者が取り組む事項を定

地球環境



ECORaTTa
エコラッタ

街、人、暮らしを、
支え続ける。

日本興亜
since 1892

地域と共に、
代理店と共に

迅速な
保険金のお支払い

安心、安全な
社会づくり

CO₂
排出ゼロへ

NKSJグループ

私たちの仕事は、
いざという時
あなたをしっかり支えること。
そして、
あなたのいちばんそばで、
安心、安全な社会をつくること。

あなたを全力で支える。
日本興亜損保

〒100-8965 東京都千代田区霞が関3-7-3 日本興亜損害保険株式会社
03-3593-3111(代) www.nipponkoa.co.jp